

牧師 山本護 司式 福田奈里子 奏楽 山本恵美

前奏	黙想	祈禱	
讃美歌	31 わがみかみよ、ひるもよるも	讃美歌	344 とらえたまえ、わが身を
祈禱		献金	
信仰告白	使徒信条 566	讃詠	547 いまささぐるそなえものを
聖書	ゼカリヤ書 9:9~10 マタイによる福音書 22:41~46	黙禱	
讃美歌	280 わが身ののぞみは	主の祈り	564
説教	『傍らのメシア』	頌栄	542 世をこぞりて
		祝禱	後奏

「ファリサイ派の人々が集まっていたとき、イエスはお尋ねになった(マタイ 22:41)」。おっ、これは珍しい。イエスの方からファリサイ人に近づいて質問している。来たるべきメシアは誰の子孫かと尋ねると、ファリサイ人は「ダビデの子だ(22:42)」と答えた。するとイエスは重ねて問う。「主は、わたしの主にお告げになった。[わたしの右の座に着きなさい、わたしがあなたの敵を、あなたの足もとに屈服させるときまで]と(22:44)」詩編を引用し、「このようにダビデがメシアを主と呼んでいるのであれば、どうしてメシアがダビデの子なのか(22:45)」。ファリサイ人は重苦しく沈黙する(22:46)。

言葉がややこしいので確認しておこう。イエスが引いたダビデの賛歌(詩編 110:1)。これは「主なる神」が「ダビデの主人」に告げた言葉。ダビデが来たるべきメシアを「わが主人」と呼んでいるのだから、ダビデの子孫からメシアが現れるとはおかしいじゃないか、とイエスは問うたのだ(マタイ 22:45)。

この時から遡ること千年の昔、イスラエル諸部族を束ね、他国に支配されない独立した統一国家をつくったダビデ王。民を解放し、自由と豊かさを与えるメシアの祖形は英雄のダビデ王で、そのイメージはイスラエルの全社会層に浸透していた(20:30~31)。そしてまたファリサイ人が「メシア=ダビデの子孫」と判断する聖書的な根拠もある(エレミヤ 23:5)。つまり彼らが依って立つ聖書(旧約)のメシア証言には整合性がない。元ファリサイ派のパウロは、肉と霊を分けて不整合性を受容したが(ロマ 1:3~4)。

ファリサイ人はどう反応したか。「これにはだれ一人、ひと言も言い返すことができず、その日からはもはやあえて質問する者はなかった(マタイ 22:46)」。要するに、その日まで、ファリサイ人もサドカイ人も神殿の権威者らも、イエスを貶めようとさんざん画策して来たが、討論では返り討ちに遭い、今回は非常に重要なメシアに関する事柄で言葉を詰まらされた。神に忠実だと自他共に任じているファリサイ人にとってはものすごい屈辱感だ。言葉に詰まった重苦しい空気、不穏さが濃縮されていく。

イエスは、常識となっていた「メシア像=信仰」をひっくり返したが、真実のメシアをはっきり示すことはなかった。だから私たちは言葉からではなく、イエス御自身の姿からメシアを思い描く。

「わたしはエフライムから戦車を、エルサレムから軍馬を絶つ(ゼカリヤ 9:10)」。軍馬。戦車を牽く力強い、勇猛果敢な動物兵器。戦争に勝利し、自由と富をもたらす王国の象徴、戦車と軍馬。これがダビデ王の子孫たるメシアイメージだ。だが預言者は「戦車を、軍馬を絶つ」と言う。では軍馬でなければ何がふさわしいのか。「見よ、あなたの王が来る。彼は神に従い、勝利を与えられた者。高ぶることなく、ろばに乗って来る。雌ろばの子であるろばに乗って(9:9)」。メシアは軍馬に颯爽と跨る者ではなく、使役用の「ろば」に横座りで乗る方。それが「神に従うあなたの王(9:9)」メシアなのだ、と。

エルサレム入城の際「ろばと子ろばを引いて来て、その上に服をかけると(鞍も鎧もなく)、イエスはそれにお乗りになった(マタイ 21:7)」。待ち望むものは勝利や成功、伝道の実りや教勢の拡大ではない。力強い軍馬ではなく、ろばに乗る救い主メシアとの出会い。聖霊の微風をしみじみ感じる。高い所ではなく、傍らにいて身を削ってでも、愛を分かち与えるメシア(キリスト)の聖霊を、じわり感じている。

こちらの期待が投影されたメシア その向こうには神がおられてこちらの期待を一身に受けている方向は逆 御心は私たちの方に投射されている この心身に映された御心を我がメシアとしていく

聖書研究会 10/24(月)10:00~11:30(YMCA)、10/26(水)11:00~12:00(集会所)。教会カフェは毎水曜日 1:00~3:00 開店、気軽にご来店ください。牧師の動き:10/22(土)田村眞兄の納骨式(多磨墓地)。

礼拝堂・集会所の住所:408-0012 山梨県北杜市高根町箕輪 2265-3

連絡・問い合わせは牧師へ:408-0205 北杜市明野町浅尾新田 1324 TEL 0551-25-4008

メール komechan.olive@orange.zero.jp HPは「日本基督教団八ヶ岳教会」で検索して下さい。